



First Gundam

1/60 DOM



<https://manual.gunplastory.com/>





機動戦士 **ガンダム**

1:60 BIG SCALE
ジオン軍
重モビルスーツ
《陸戦用》MS-09



BAN DAI BANDAI

《完成写真》

※この完成品は塗装したものです。

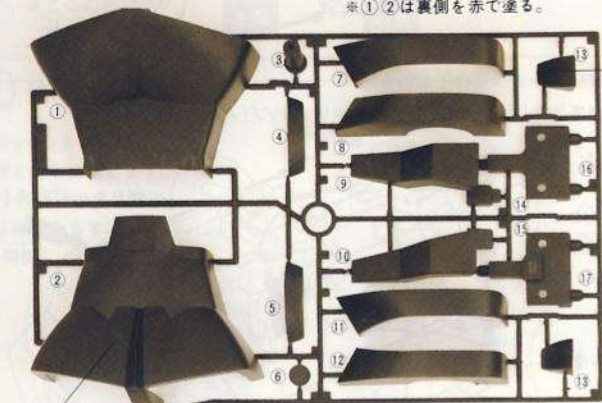


と そう す 塗 装 図

- 色を塗るときは「水性塗料」のご使用をおすすめします。
 ※色を塗るときや、接着剤を使うときは、火は絶対に使わないでください。
 ※色を塗るときや、接着剤を使うときは、必ず窓をあけてください。
 ■よりリアルに仕上げたい方は、下の部品図や完成写真、あるいは、パッケージのイラストを参考にして「水性塗料」を使って各部に色を塗るとよいでしょう。

※「水性塗料」を使って、写真のような色に塗装するとよいでしょう。

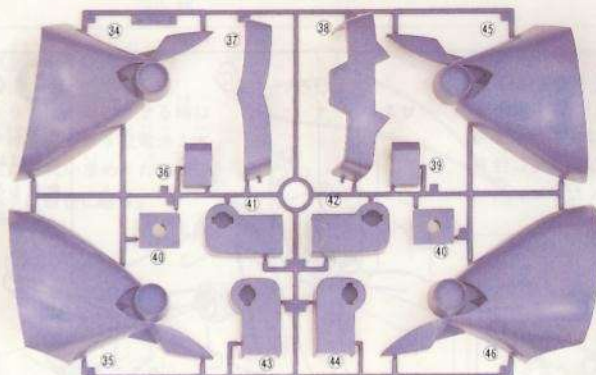
※①②は裏側を赤で塗る。



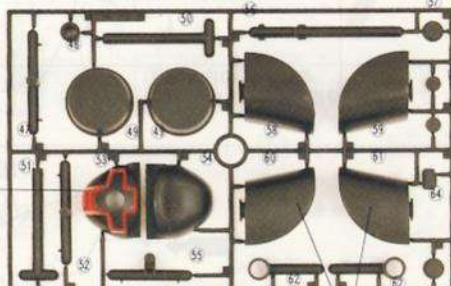
黒にフラットベースを塗る

黄

※34 35 45 46は裏側を赤で塗る。



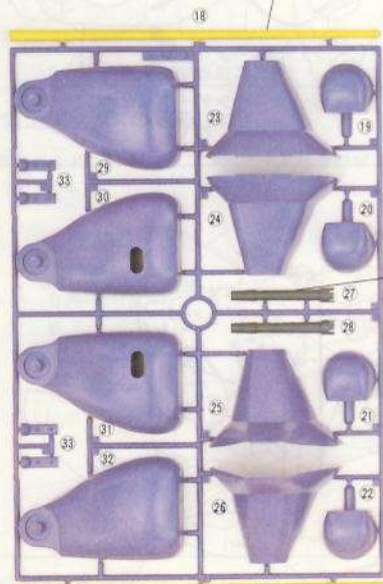
※58 59 60 61は裏側を赤で塗る。



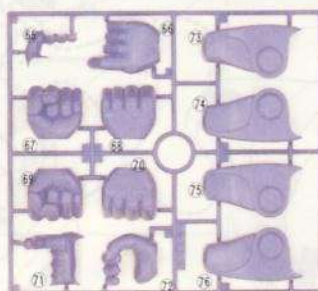
操縦士：塗装は表紙のイラストを参考。

まわり：インディブルー

黄色と白を塗る



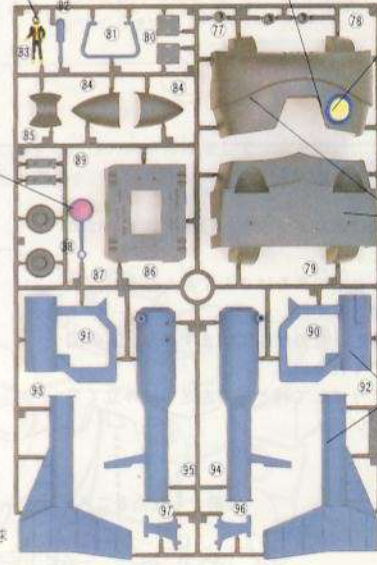
黄



〈別に買うもの〉

- ★3 ボルト用ミズギ 1個
- ★単3 乾電池 2本

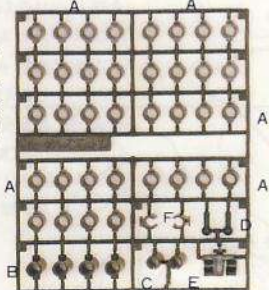
〔使用材質〕＜成形品＞（スチロール樹脂：PS）、＜ポリキャップ＞（ポリエチレン：PE）



ダークグレー

ミディアムブルー

※Fは使いません。
（ポリキャップ）



※このほか、あなたの好きな色で塗装してもよいでしょう。

- 電池受金具（A）………2
- 電池受金具（B）………2
- マーク………1

〈お買い上げのお客様へ〉万が一部品に不良品がありましたら、その部品を取りはずし、商品名、部品の記号、部品番号、不具合の症状を書いて、右記までお送りください。良品と交換させていただきます。また、部品をこわしたり、なくした場合は部品通販をご利用ください。代金は料金表を参照していただき、商品番号/商品名/部品の記号/部品番号/数量を明記して頂き、部品注文カード（部品注文カードのコピー、手書き可）、部品代+送料の料金（100円単位を定額小為替、10円単位を切手）と共に封書にてお送りください（封書の裏に必ずお客様のお名前/ご住所/年齢をお書きください）。送料は実際に部品をご用意した際の重量によって変わります。また、別途手数料が必要な送付方法をご希望の場合、別料金となります。料金の不足分はご請求、超過分は残額をお返し致します。ただし、それ以外にかかった手数料等はお客様のご負担となります。在庫がない場合は誠に申し訳ございませんがご注文をお返し致します。ご記入頂きました個人情報につきましては、商品・部品の発送及び情報の提供以外には使用致しません。部品注文の方法は、HPでもご紹介しております。詳しくはhttp://bandai-hobby.net/SC/2007/10/post_55.html▶「部品注文のしかた」をご参照ください。通信費等はお客様のご負担となります。※お送りした部品に不良がある場合を除き、お客様都合での注文内容の変更、キャンセル、交換、返品は受け付けておりませんので予めご了承ください。

《料金表》●部品代、送料は切り取った1個の料金です。

部 品 番 号	部品代	郵送料
① ②	各200円	160円
29 30 31 32 34 35 45 46 78 79	各100円	120円
上記以外の部品、マーク、金具	各40円	120円

■申し込み先
 （株）バンダイ静岡相談センター
 〒420-8681
 静岡県静岡市葵区長沼500-12
 TEL054-208-7520
 FOR USE IN JAPAN ONLY.

部品注文カード 08723
 1/60SCALE 機動戦士ガンダム
 ドム

必要な部品の記号・番号・数量を書く

●注文された理由（○で囲む）（こわした・なくした）

・日中ご連絡可能な電話番号

R1008723

注意

必ずお読みください

- とがった部品がありますので、8才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品、電池（別売り）を口の中に入れては絶対にしないでください。窒息などの危険があります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところに保管し、お子様には絶対に与えないでください。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 接着剤は、閉めきった室内では使用しないでください。中毒になる危険があります。
- （電池を誤使用すると発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。）
- 充電式（ニカドなど）電池は、絶対に使用しないでください。
- 古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。
- 万一、電池から漏れた液が目に入った時は、すぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。ひびや服に付いた時は水で洗ってください。
- ＋（プラス）を正しくセットしてください。
- 遊んだ後は必ずスイッチを切り、電池をはずしてください。
- ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れてはしないでください。

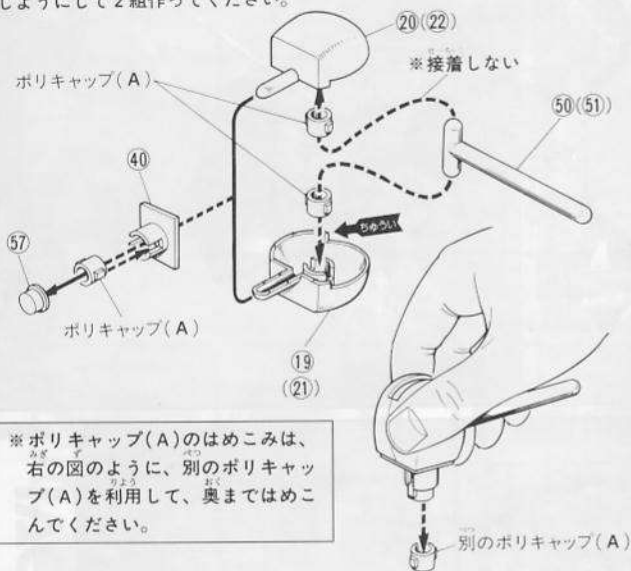
組み立てる時の注意

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- ムキ球を点灯させたい方はムキ球（3V用）、単3乾電池（R6P）2本を別にお買い求めください。
- ムキ球はガラスを使用しております。乱暴な扱いはしないでください。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 部品の中には、やむをえず、とがったところがあるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗料にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- 矢印の矢印（→）は接着するところ、点線の矢印（---）は接着しないところです。接着するところは×印がついています。

このキットには、接着剤は入っておりません。プラスチックモデル専用接着剤を別にお買い求めください。

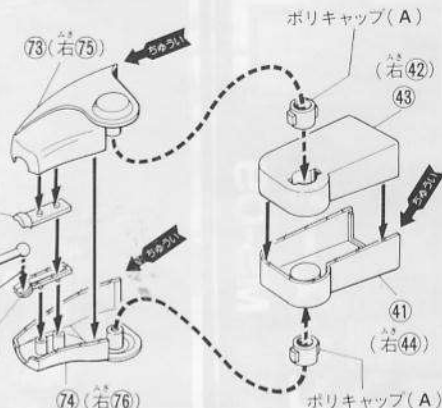
1 肩の組み立て

- 19と20にポリキャップ(A)をはめこみ、50をはめこみます。
- 19と20を接着し、40とポリキャップ(A)を通し、57を接着します。
- （※この時57の凹の方に接着剤をつけてください。）
- ※同じようにして2組作ってください。



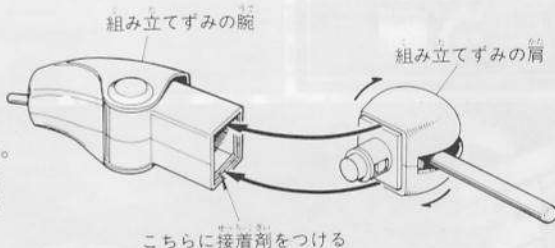
2 左腕の組み立て

- 先にポリキャップ(D)をはさんで33と33を接着します。（33は、となり合った部品を使います。）
- 同じようにして右腕も組み立てます。
- ポリキャップ(D) ※接着しない



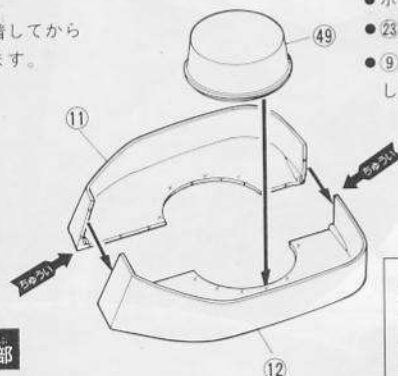
3 肩と腕の取り付け

- 腕の方に接着剤をつけ、肩を接着します。
- 肩は動くようにしておきます。
- 同じようにして2組作ってください。

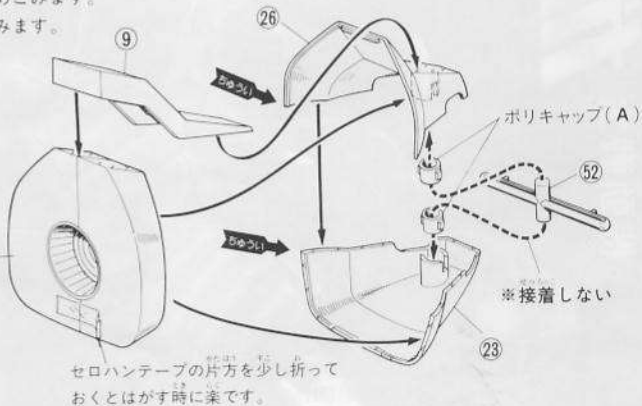


4 右足の組み立て

- 11と12を接着してから49を接着します。

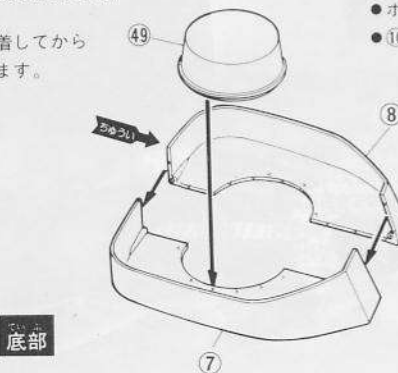


- 23と26にポリキャップ(A)をはめこみます。
- ポリキャップ(A)に52をはめこみます。
- 23と26を接着します。
- 9は最後に接着します。

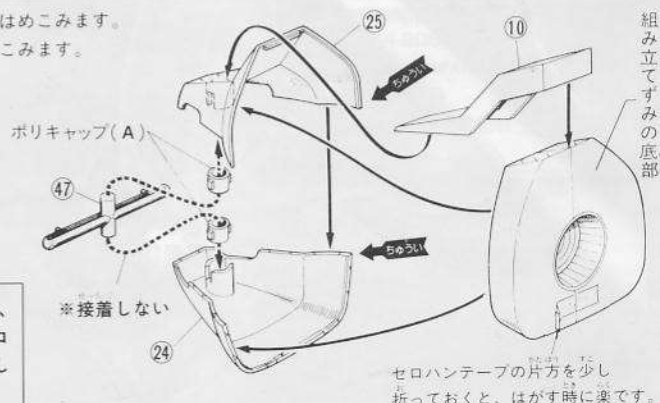


5 左足の組み立て

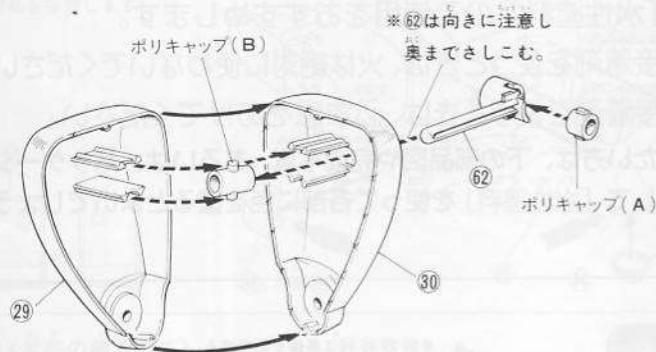
- 7と8を接着してから49を接着します。



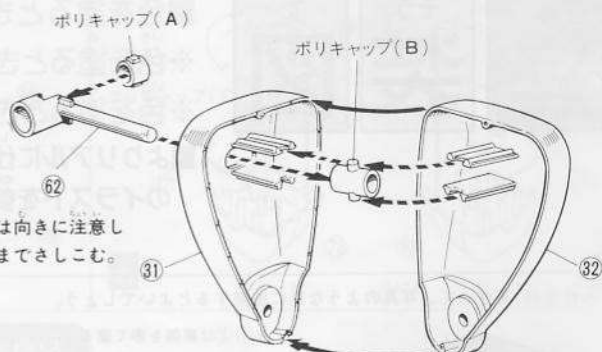
- 24と25にポリキャップ(A)をはめこみます。
- ポリキャップ(A)に47をはめこみます。
- 10は最後に接着します。



- 6 《右ものの組み立て》**
- 62を30の穴にとおし、ポリキャップ(B)をはめこんでから、29と30を接着します。

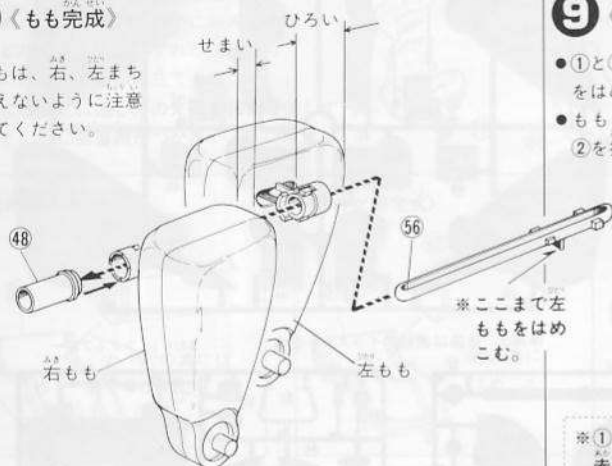


- 7 《左ものの組み立て》**
- 62を31の穴にとおし、ポリキャップ(B)をはめこんでから31と32を接着します。



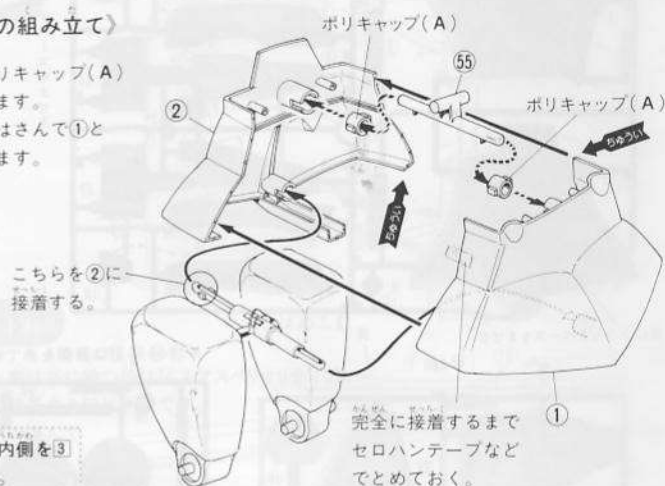
8 《もも完成》

- ももは、右、左まちがえないように注意してください。



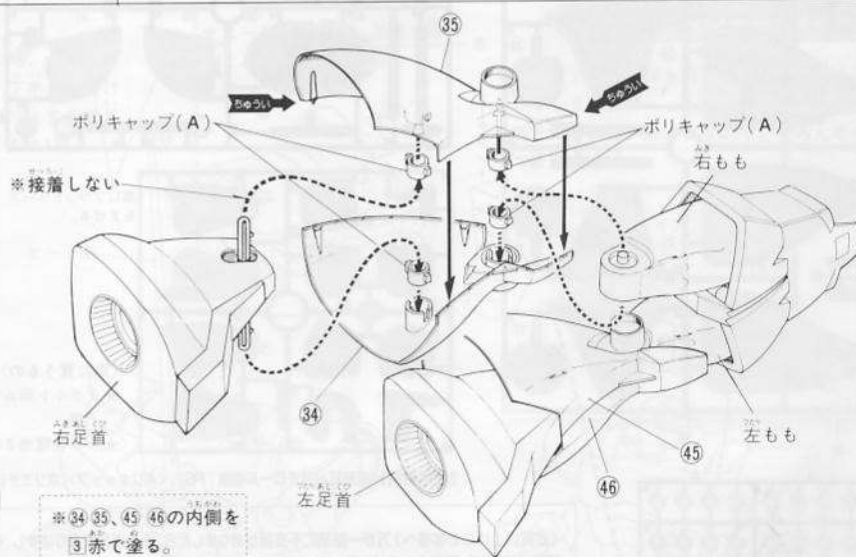
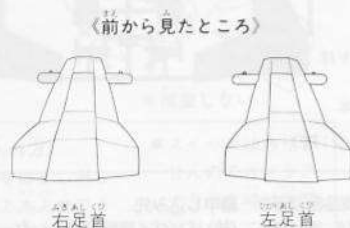
9 《胴体の組み立て》

- ①と②にポリキャップ(A)をはめこみます。
- ももと55をはさんで①と②を接着します。



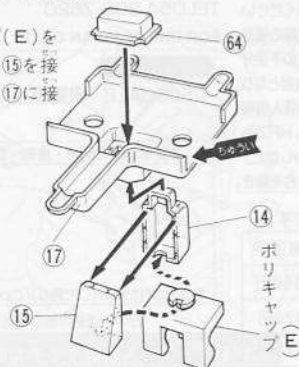
10 《足の取り付け》

- 34と35にポリキャップ(A)を2個ずつはめこみます。
- 右ももと右足首をはさんで34と35をしっかり接着します。
- ※足首は右、左形が似ていますから、下の図をみてください。
- 同じようにして45と46で左足も組み立ててください。



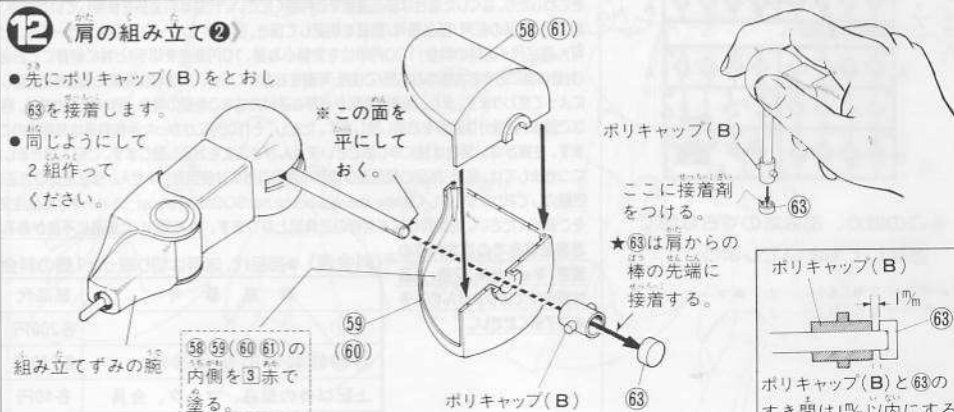
11 《ジョイント部の組み立て》

- ポリキャップ(E)をはさんで14と15を接着し、それを17に接着します。



12 《肩の組み立て②》

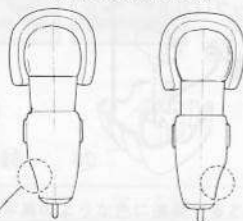
- 先にポリキャップ(B)をとoshi 63を接着します。
- 同じようにして2組作ってください。



13 《腕の取り付け》

- 腕は右、左形が似ていますからまちがえないでください。

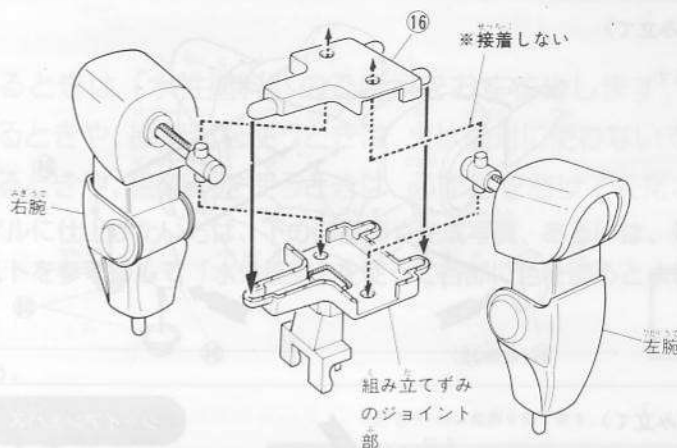
《横から見たところ》



※この形状側が前になる。

左腕

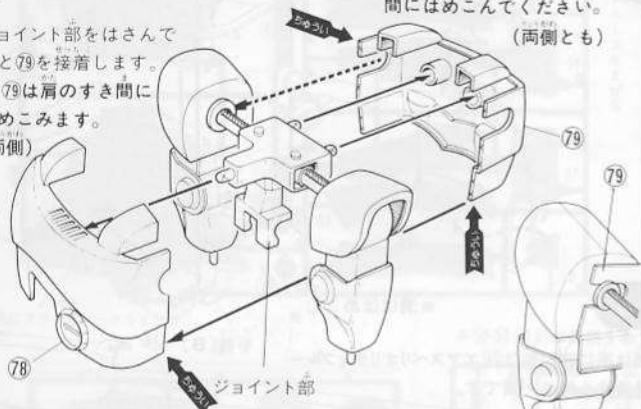
右腕



14 《胸部の組み立て》

- ジョイント部をはさんで78と79を接着します。
- ※78・79は肩のすき間にはめこみます。(両側)

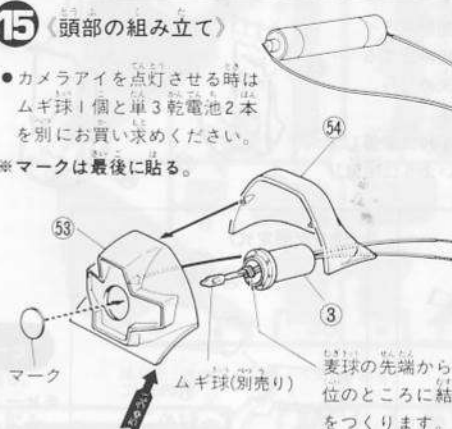
※79は下の図のように、肩のすき間にはめこんでください。(両側とも)



15 《頭部の組み立て》

- カメラアイを点灯させる時はムギ球1個と単3乾電池2本を別にお買い求めください。
- ※マークは最後に貼る。

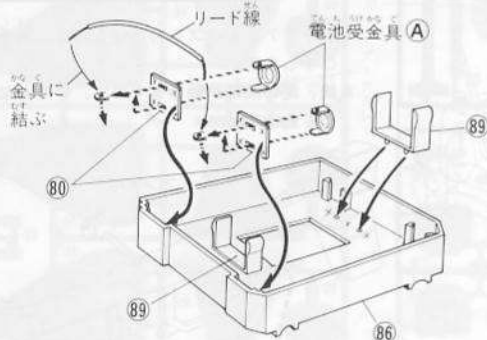
※先にムギ球が点灯するのをたしかめておく。



●カメラアイを点灯させない時は③の代りに⑥を53に接着してください。

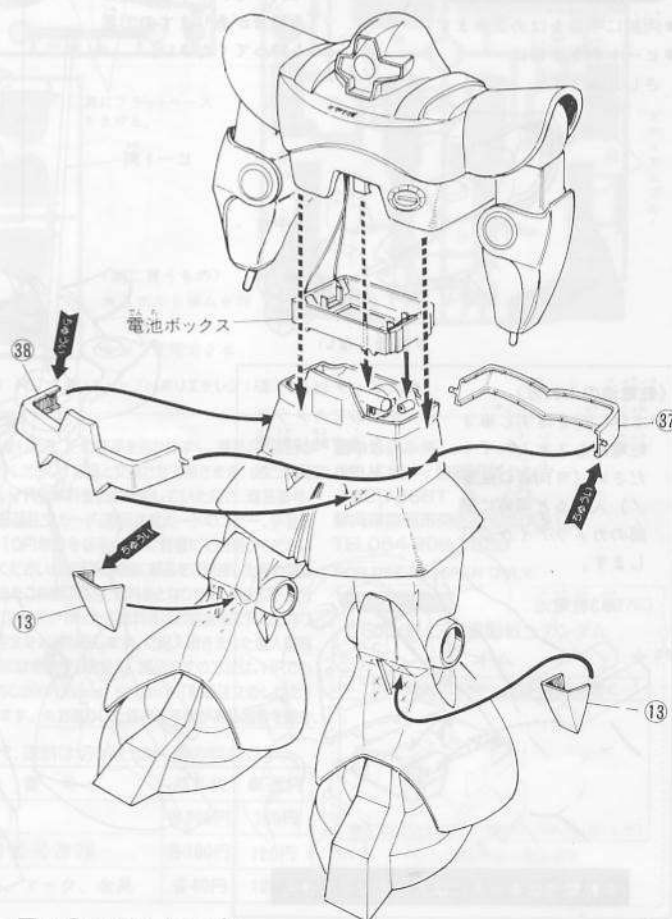
16 《電池ボックスの組み立て》

- 80に電池受金具(A)をはめこみ、リード線を結びます。
- ★リード線はムギ球のリード線を7cm程切って使用します。



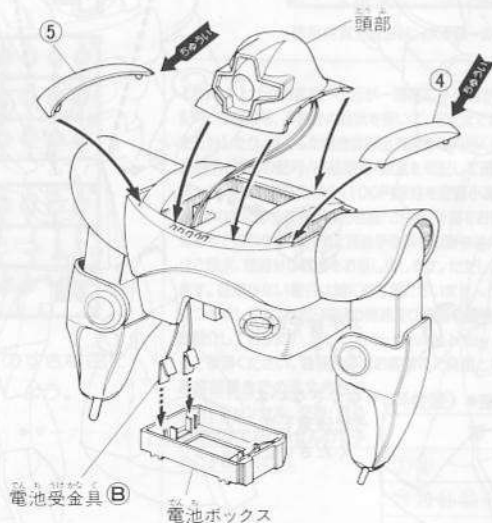
18 《本体の組み立て》

- 電池ボックスを胸部に接着します。(前後の向きに注意してください。)
- 電池ボックスの裏の矢印の方が前です。
- 各部品を接着します。



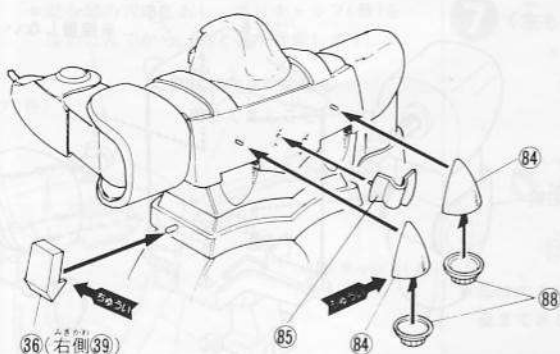
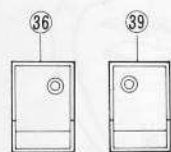
17 《頭部の取り付け》

- ムギ球のリード線を図のようにおし、頭部を接着します。
- ムギ球のリード線に電池受金具(B)を結びます。
- ④、⑤を図のところに接着します。

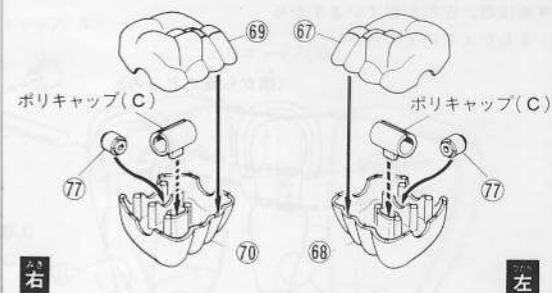


19 《後部の組み立て》

- 各部品を接着します。



20 《手首の組み立て》

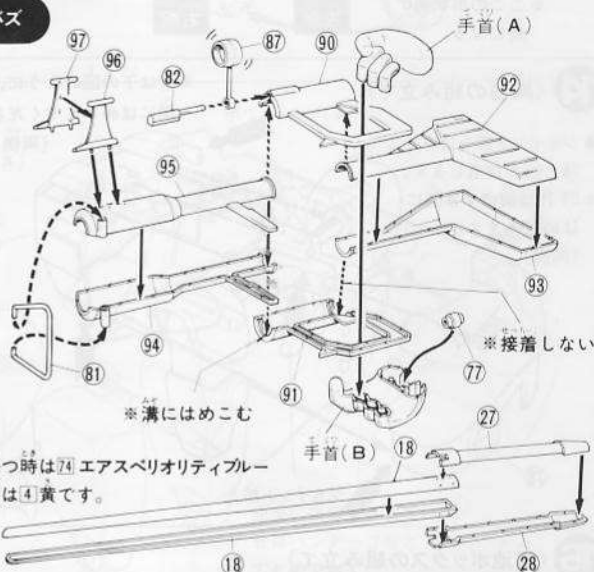


21 《武器の組み立て》

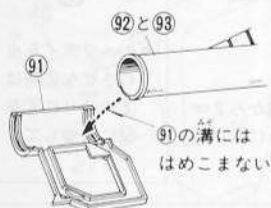
- 先に手首(A)(B)を作ります。
- ジャイアントバズは砲身後部がスライド式、固定式のいずれかに組み立てることができます。いずれか決めたら、右の図のように組み立てます。
- ※先に82を87に通し82の先端を90に接着しておく、87に接着剤がつかないように注意!!



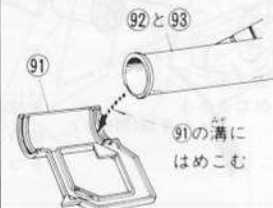
ジャイアントバズ



《砲身がスライド式》



《砲身が固定式》



ヒート剣

- ※ヒート剣は手に持つ時は74 エアスベリオリティブレード背中に装着する時は4黄です。
- いずれか選んで塗装して下さい。

22 《完成・遊び方》

ヒート剣を持たせる時

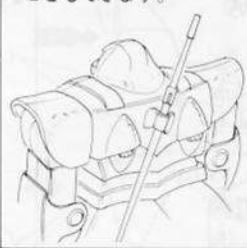
- 両腕に手首をはめこみます。
- ヒート剣を手首にさしこみます。



注意!!

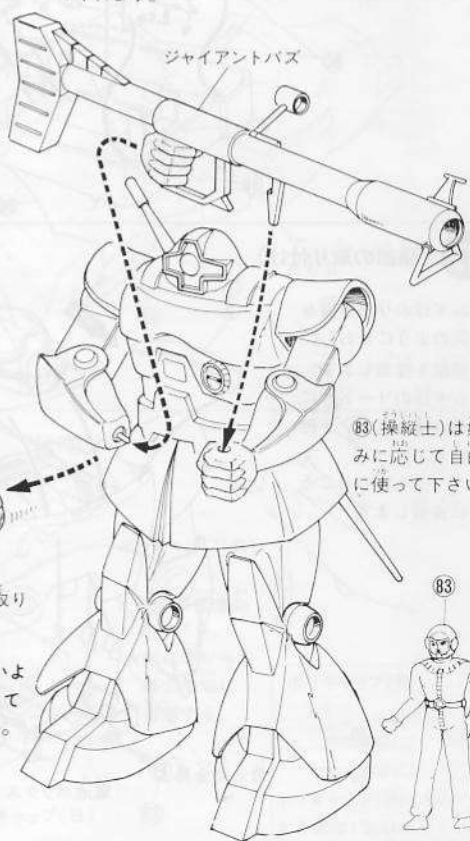
- 本体を持つ時、上半身だけ持つと、下半身が抜ける場合がありますので足も持ってください。

- ※ヒート剣は背中に装着することもできます。



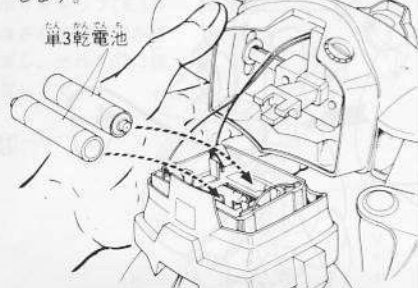
ジャイアントバズを持たせる時

- ジャイアントバズを持たせる時は、右手首を取りはずします。
- ※腕、足の関節が動きますので、いろんなポーズがつけれます。



《乾電池の入れ方》

- 本体(上)をはずし単3乾電池を2本入れてください。(※向きに注意!) 入れると同時に頭部のカメラアイが点灯します。



※乾電池はキットには入っておりません

- スイッチはありませんのでカメラアイを消す時は乾電池を出してください。



- 右手首を取りはずします。
- ※なくさないように注意してください。

83(操縦士)は好みに応じて自由に使ってください。

